

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

証明書
発行日

27 年 6 月 4 日

様式SR-EHC-01-C

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明書
発行No.

5-157

標準
No.

0945408

メーカー名		Jベルコ建機		管理No.		G4-367		使用者住所		中城村字久場1991番地	
型式		SK30SR-5		走行距離		— km		氏名又は名称		町田機工株式会社	
製造番号		PW14-47483		稼働時間		1018 h		機械管理者氏名		町田宗才	
性能		0.09m ³ kg		車検有効期間		—		検査業者登録番号		第 1 7 号	
検査実施場所		町田機工(株) 宮西(営)		検査業者又は事業者住所・名称		沖繩市登川3458番地		責任者		マチダテクノ(株) 又 吉 悟	
検査年月日		H27 年 6 月 4 日		検査者氏名		西本 一 (印)		責任者名		(印)	

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	
エンジン	1	本体	★ a 始動性 ★ b 回転の状態 ★ c 排気の状態 ★ d エアクリナー ★ e 締付け ★ f 弁すき間 ★ g 圧縮圧力 ★ h 噴射圧力 ★ i 噴霧状態 ★ j 過給器 ★ k エンジンマウント	- かかり具合、異音、予熱栓・ヒーターの作動 - アクセルの作動、回転具合 - アイドリング回転 (900 min⁻¹)、無負荷最高回転 (2150 min⁻¹) - 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ - ケースのき裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量 - シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み - 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) - 圧縮圧力 (MPa) - 噴射圧力 (MPa) - 噴霧状態 良○-不良× - 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ - ブラケットのき裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	- 目視、操作、聴診 - 目視、操作、聴診 - 回転計 - 目視、操作、聴診 - 目視、触診 - トルクレンチ - シクネスゲージ - 圧縮圧力計 - ノズルテスター - 目視、ノズルテスター - 目視、聴診 - 目視、レンチ等	✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓	
	2	潤滑装置	★	油量、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷	目視	✓	
	3	燃料装置	★	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、*エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓	
	4	冷却装置	★	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベア(パッキン、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール		✓ A
	5	電気装置	★	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電流電圧計	✓	
	6	エアコンプレッサー		異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—
	7						
	走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓	
		9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、スケール、パス	✓	
		10	履帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブッシュのき裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムパッド(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓	
		11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	—	—
		12	履帯調整装置	作動、調整ボルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓	
		13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓	
14							
制動	15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓		
	16						
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、かた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓		
	18	ツース	脱落、かた、摩耗	目視、触診	✓		
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、かた、取付	目視、操作、探傷器	✓		
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	✓		
	21						
油圧装置	22	作動油タンク	*油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓		
	23	フィルター	*汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	✓		
	24	配管 (ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓		
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・圧	目視、聴診、触診、テスト	✓		
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、テスト	✓		
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓		

3年間保存

G4-367

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容						
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓							
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓							
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓							
	31											
操作	32	操作レバー	ストローク、おた	目視、操作、スケール	✓							
	33											
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓							
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓							
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓							
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓							
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化		✓							
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓							
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、 ガラスの割れ・損傷		✓							
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓							
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓							
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付		✓							
	44	表示板	損傷、取付	目視	✓							
	45	燈火装置、警音器、方向指示器 密拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓							
	46	計器類	作動	目視	✓							
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影		✓							
48	給油脂	給油状態、自動給油脂装置作動	目視、操作		✓ L							
49												
総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓							
排ガス装置	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス 減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンジ等	✓							
事業者への等	次回特定自主検査実施年月 H28年 6月											
	出荷前の保守点検、グリスアップを行って下さい											
補修等の措置内容												
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補修実施内容								
1	エレメントの交換		22.6.4	エレメント清掃								
4	ベルトの張り直し		22.6.4	ファンベルト調整								
48	グリス不足		22.6.4	グリスアップ								
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。				記号	交換	修理	調整	締付	清掃	給油	該当なし
	2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。											
	3. 検査内容に★印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は★印を○で囲む。											
	4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。											
	5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。					X	△	A	T	C	L	—